

平成13年度 第4回
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成14年3月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成14年3月31日現在

（前回調査時点 平成13年12月31日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

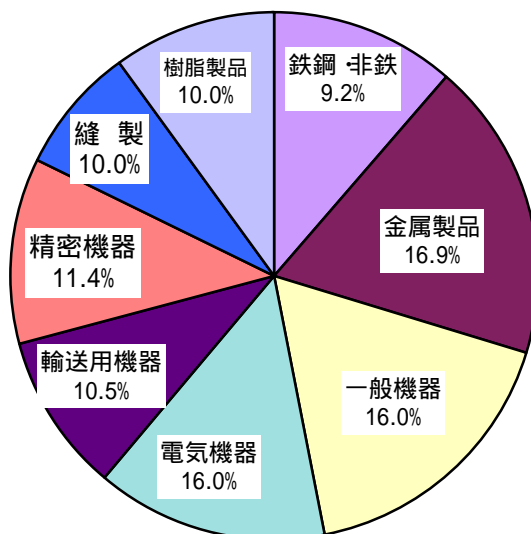
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	209企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	24企業	(11.6%)
	金属製品関係	38企業	(18.2%)
	一般機器関係	36企業	(17.2%)
	電気機器関係	30企業	(14.4%)
	輸送用機器関係	20企業	(9.6%)
	精密機器関係	24企業	(11.5%)
	縫製関係	16企業	(7.7%)
	樹脂製品関係	21企業	(10.0%)
回収率	69.7%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	15 7.2%	2 8.3%	1 2.6%	1 2.8%	3 10.0%	0 0.0%	1 4.2%	4 25.0%	3 14.3%
~300万円	21 10.0%	3 12.5%	2 5.3%	1 2.8%	4 13.3%	2 10.0%	3 12.5%	5 31.3%	1 4.8%
301~999万円	16 7.7%	1 4.2%	2 5.3%	1 2.8%	1 3.3%	3 15.0%	2 8.3%	3 18.8%	3 14.3%
1000~2000万円	121 57.9%	10 41.7%	28 73.7%	25 69.4%	19 63.3%	14 70.0%	11 45.8%	4 25.0%	10 47.6%
2001~5000万円	31 14.8%	7 29.2%	5 13.2%	7 19.4%	2 6.7%	1 5.0%	5 20.8%	0 0.0%	4 19.0%
5000万円超	5 2.4%	1 4.2%	0 0.0%	1 2.8%	1 3.3%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	0 0.0%
合計	209 100%	24 100%	38 100%	36 100%	30 100%	20 100%	24 100%	16 100%	21 100%

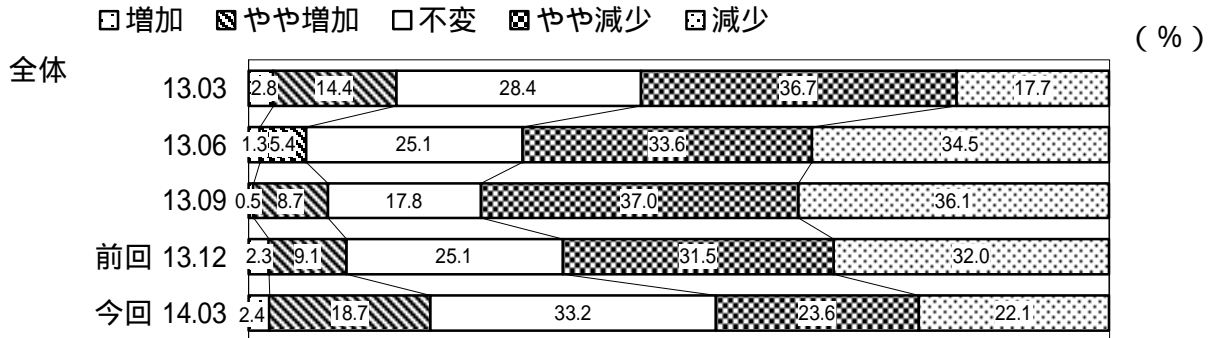
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

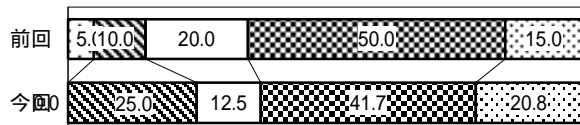
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	30 14.4%	3 12.5%	0 0.0%	1 2.8%	5 16.7%	4 20.0%	3 12.5%	8 50.0%	6 28.6%
6~10人	46 22.0%	6 25.0%	10 26.3%	13 36.1%	3 10.0%	4 20.0%	2 8.3%	4 25.0%	4 19.0%
11~20人	53 25.4%	6 25.0%	16 42.1%	9 25.0%	4 13.3%	4 20.0%	7 29.2%	4 25.0%	3 14.3%
21~30人	33 15.8%	3 12.5%	8 21.1%	7 19.4%	7 23.3%	3 15.0%	2 8.3%	0 0.0%	3 14.3%
31~50人	23 11.0%	3 12.5%	2 5.3%	3 8.3%	5 16.7%	4 20.0%	4 16.7%	0 0.0%	2 9.5%
51人以上	24 11.5%	3 12.5%	2 5.3%	3 8.3%	6 20.0%	1 5.0%	6 25.0%	0 0.0%	3 14.3%
合計	209 100%	24 100%	38 100%	36 100%	30 100%	20 100%	24 100%	16 100%	21 100%

3. 調査結果

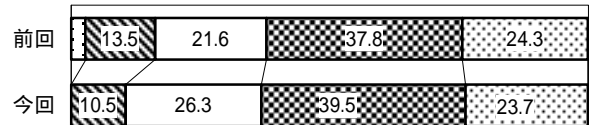
(1) 受注量について



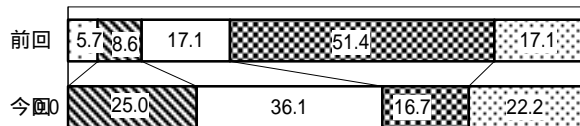
鉄鋼・非鉄



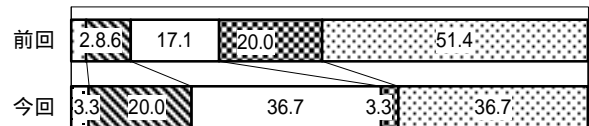
金属製品



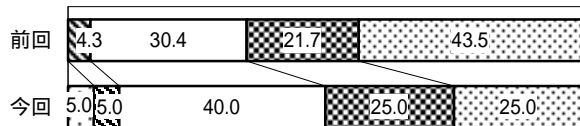
一般機器



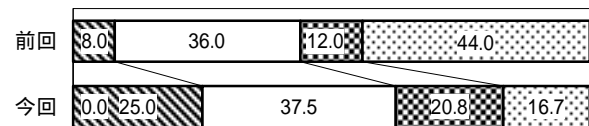
電気機器



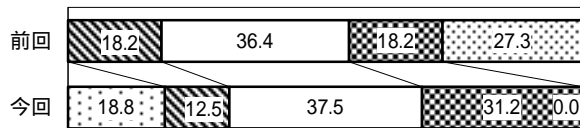
輸送用機器



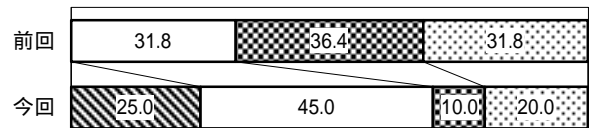
精密機器



縫製



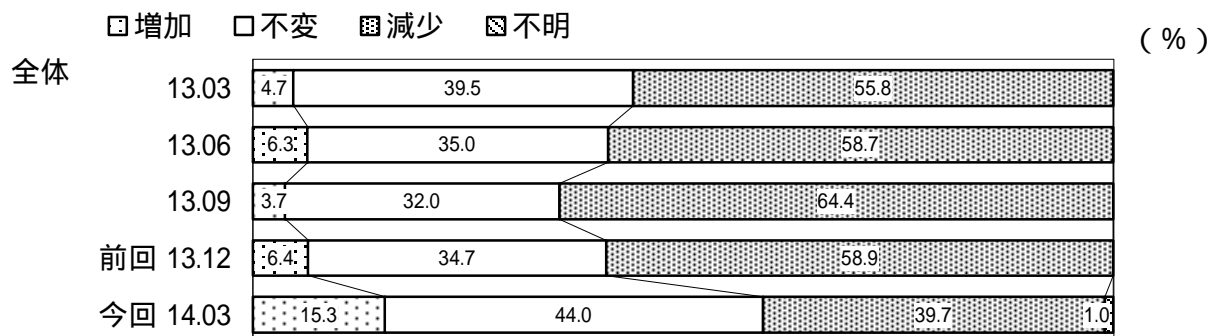
樹脂製品



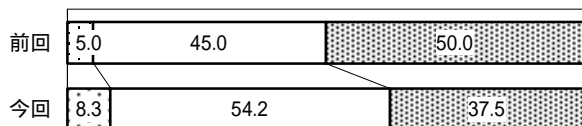
・全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が21.1%で前回調査と比較して9.7ポイント増加し、「減った」（減少又はやや減少）とする企業は45.7%で、前回調査と比較して17.8ポイント減り、回復傾向を示しているものの、「減った」とする企業が「増えた」とする企業を大きく上回っており、依然厳しい状況にある。

・業種別に見ると、金属製品を除く全業種で「増えた」とする企業が増加しており、縫製、樹脂製品では「増えた」と「減った」がほぼ拮抗している。

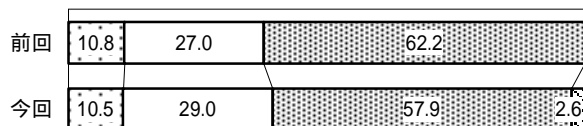
(2) 受注量の見通しについて



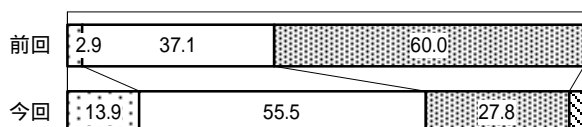
鉄鋼・非鉄



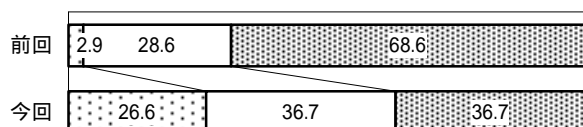
金属製品



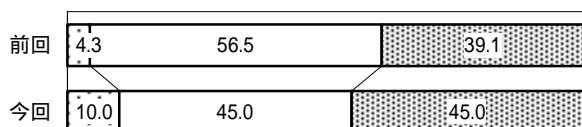
一般機器



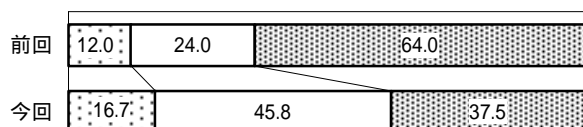
電気機器



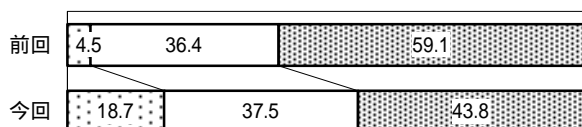
輸送用機器



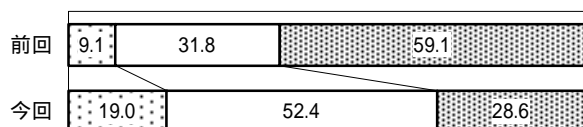
精密機器



縫製



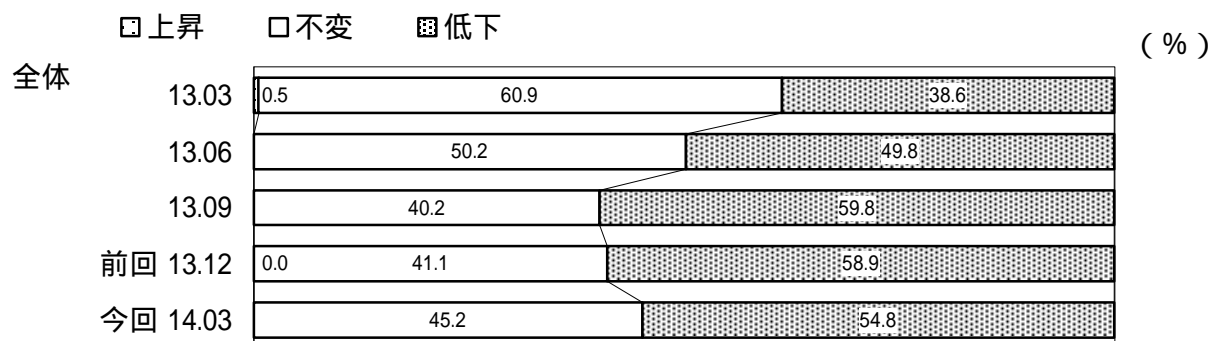
樹脂製品



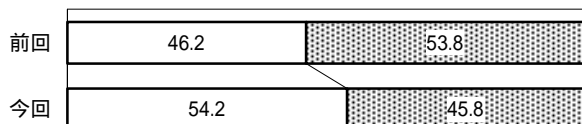
・全体では、「増加」とする企業が15.3%で前回調査に比べて8.9ポイント増加し、「減少」とする企業が39.7%で15.3ポイント減少しており、「不変」が4割以上を占めてはいるものの、回復傾向を示している。

・業種別に見ると、金属製品を除いて全業種で「増加」とする企業が増えている。とくに電気機器では、「増加」とする企業の割合が2割以上増えており、業種ごとにばらつきが見られるものの、全般的には増加傾向を見通す結果となっている。

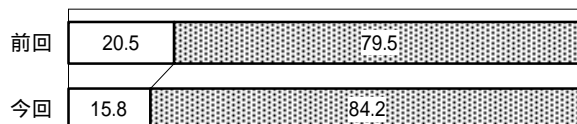
(3) 受注単価について



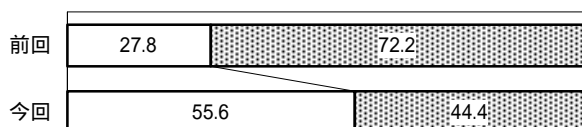
鉄鋼・非鉄



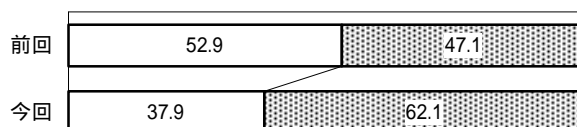
金属製品



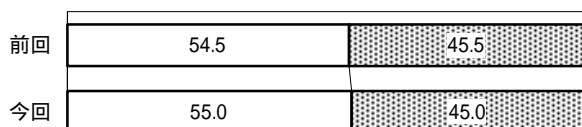
一般機器



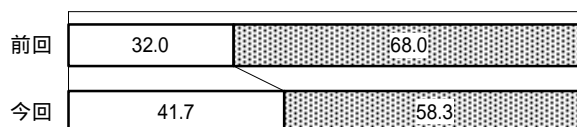
電気機器



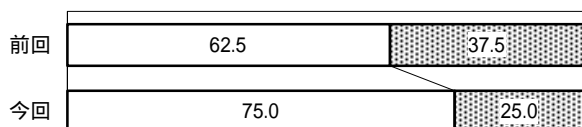
輸送用機器



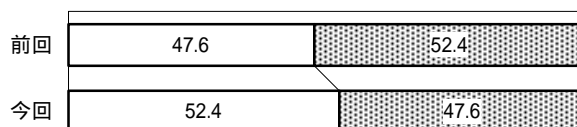
精密機器



縫製

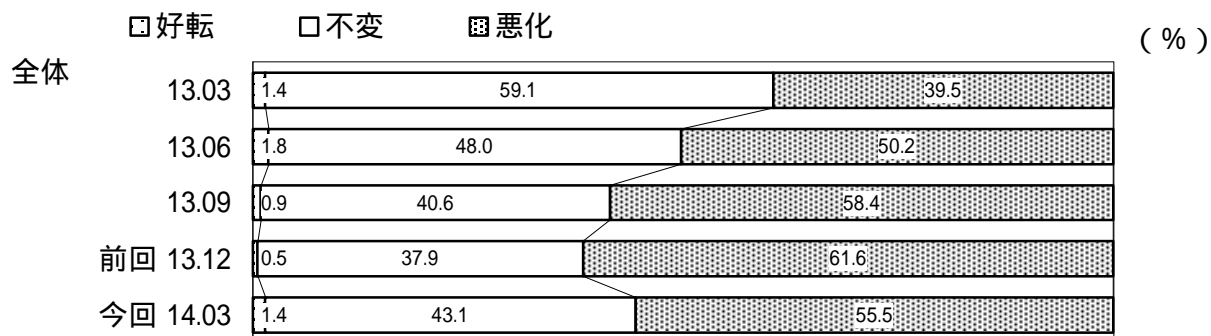


樹脂製品

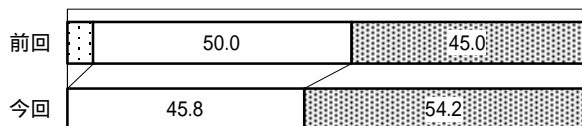


- ・ 全体では、前回調査と比べて大きな変化はなく、「上昇」とする企業は見られず、「低下」とする企業が半数以上を占め、「不変」も4割を上回っているなど、依然として厳しい状況となっている。
- ・ 業種別に見ると、電気機器が前回調査に比べて「低下」が増加しているが、その他の業種では「不変」が増えて、「低下」が減少しており、単価の下げ止まり傾向も見られる。

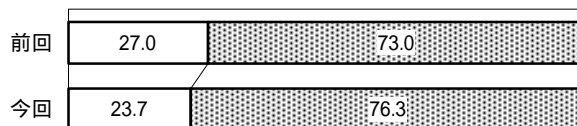
(4) 資金繰りについて



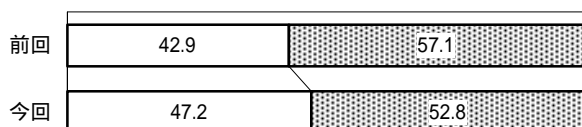
鉄鋼・非鉄



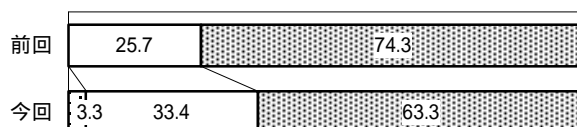
金属製品



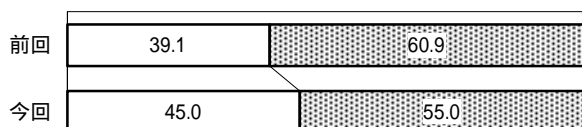
一般機器



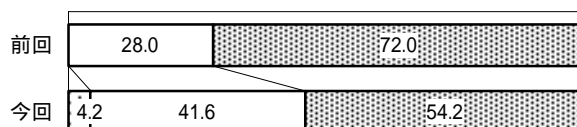
電気機器



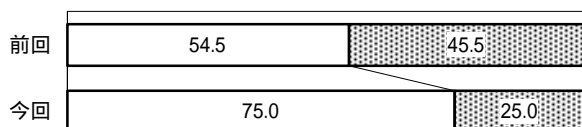
輸送用機器



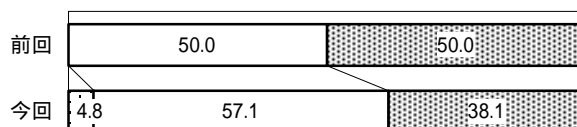
精密機器



縫製

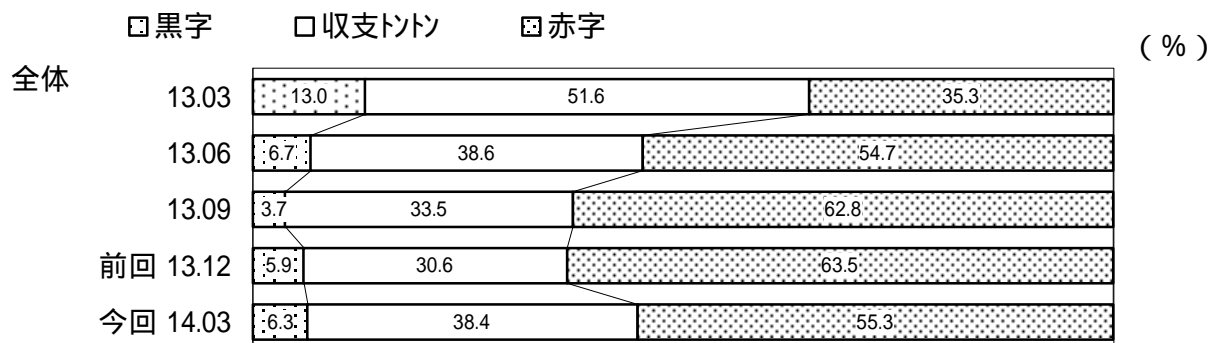


樹脂製品

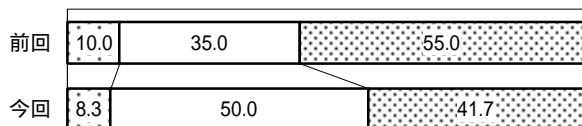


- ・ 全体では、「好転」とする企業は僅か1.4%しか見られず、「悪化」とする企業が55.5%で、「悪化」が「好転」を大幅に上回っている。前回調査に比べると「悪化」が6.1ポイント減少しており、「不変」が4割以上を占めているものの、資金繰りの悪化傾向に改善の兆しが見られる。
- ・ 業種別に見ると、鉄鋼・非鉄、金属製品で「悪化」が増えているものの、電気機器、精密機器、樹脂製品では「好転」とする企業も僅かながら見られる。

(5) 採算状況について



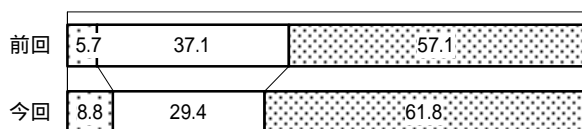
鉄鋼・非鉄



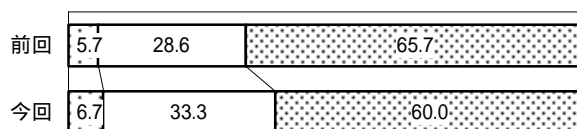
金属製品



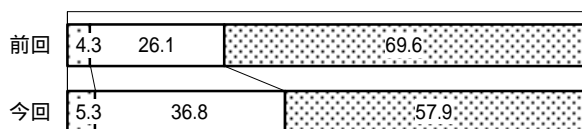
一般機器



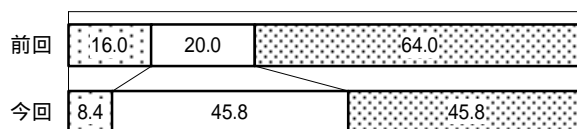
電気機器



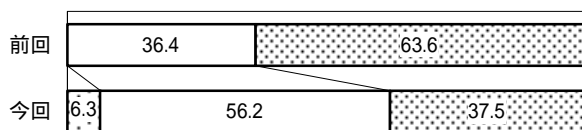
輸送用機器



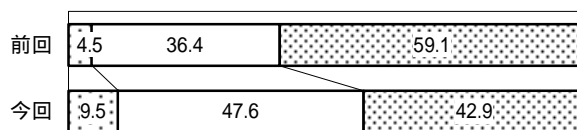
精密機器



縫製



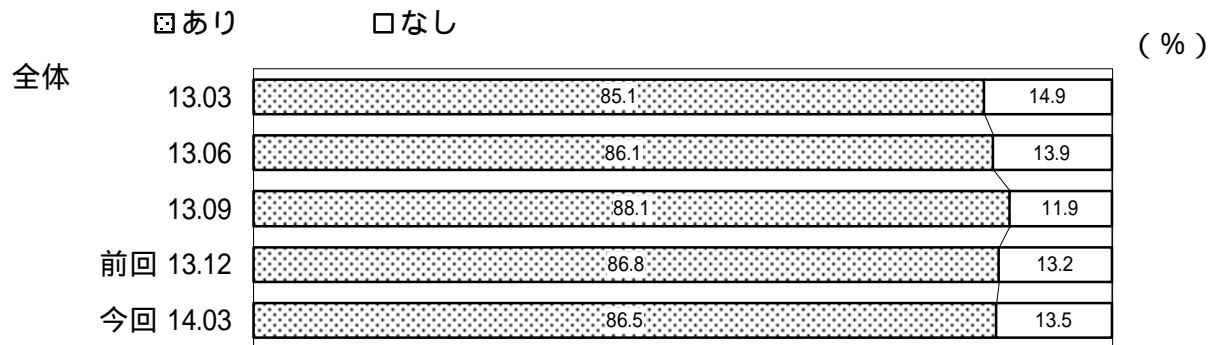
樹脂製品



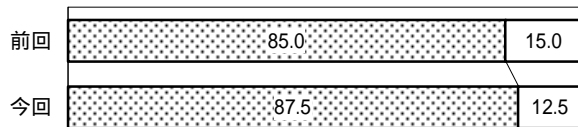
- 全体では、「黒字」とする企業が6.3%で前回調査に比べてほとんど変化が見られないものの、「赤字」とする企業が55.3%で8.2ポイント減少し、若干改善の兆しが見られる。

業種別では、金属製品、一般機器を除いた各業種とも「赤字」とする企業が減少しているものの、依然として、「赤字」する企業が「黒字」とする企業を大きく上回っており、厳しい状況となっている。

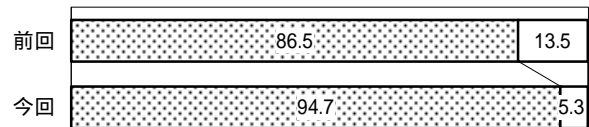
(6) 受注余力について



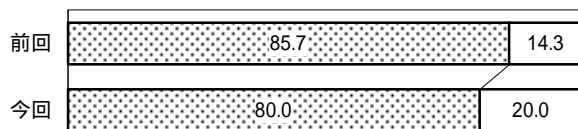
鉄鋼・非鉄



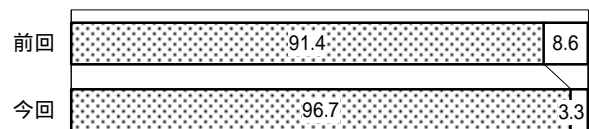
金属製品



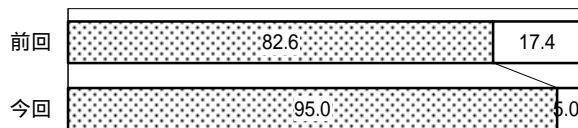
一般機器



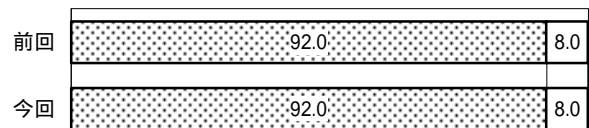
電気機器



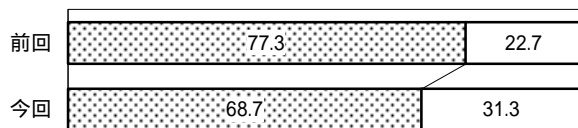
輸送用機器



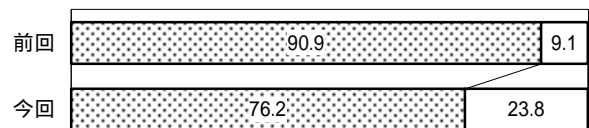
精密機器



縫製



樹脂製品



- ・ 全体では、余力「あり」と「なし」とする企業の割合に変化は見られず、9割近くの企業の受注余力があり、依然として受注確保の難しさがうかがえる。
- ・ 業種別でみると、縫製と樹脂製品で余力「なし」とする企業が増加しているが、鉄鋼・非鉄、金属製品、電気機器、輸送用機器、精密機器では9割以上の企業が余力を残している。

財団法人 京都産業 21

総務部 企画広報課

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 17 (京都府産業プラザ内)

T E L : 075-315-9234

F A X : 075-314-4720

E mail : kikaku@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>